

改善報告書

令和2年7月31日

1. 大学名：神戸医療福祉大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1-③

○社会福祉学部社会福祉学科の収容定員充足率が0.7倍を下回っており、早急な改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目：2-1-③

○社会福祉学科の収容定員充足率の改善に向けて、平成29年度に社会福祉学科の入学定員を200名から170名に減じ、経営福祉ビジネス学科の入学定員を100名から130名に増員した。

平成30年度には、社会のニーズの多様化に伴い社会福祉学部を、幅広く社会学系統の学部名称への変更の検討を開始した。学科定員のバランスにおいても東京オリンピック・パラリンピックの開催による健康スポーツ特需を好機と捉え、健康スポーツを中心として学部名称変更及び学科定員の見直しについて再検証を行った。

平成31年度（令和元年度）には、学部の名称を人材養成の設置の主旨に照らして、令和2年4月より人間社会学部に名称変更すると同時に、健康スポーツコミュニケーション学科の入学定員を100名から150名に増加し、社会福祉学科の入学定員を170名から120名に減じる学則変更届を行った。

令和2年度は健康スポーツを中心とした学生募集が牽引し、入学定員及び在籍定員充足率が回復傾向にある。社会福祉学科の入学者は横ばいであり一層の募集努力を行っていく。令和2年度の全体の入学定員充足率は87%、社会福祉学科は64%となり、平成29年度の全体が72%、社会福祉学科50%と比較し一定程度改善した。令和2年度以降は定員変更後の学年進行に伴って収容定員充足率の改善が見込まれる。

継続して高校訪問やオープンキャンパスなど学生募集活動を行い、高校と大学の連携交流をいっそう強化・推進して定員充足率の向上に努める。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目2-1-③の資料

- | | |
|---------------------------|-----|
| ・ 入学定員超過率推移（平成29年度～令和2年度） | 資料1 |
| ・ 高大連携校一覧 | 資料2 |
| ・ 学生募集委員会【基本計画書】【成果報告書】 | 資料3 |